

カトリック 鈴蘭台教会

〒658-1114 神戸市北区鈴蘭台西町 1-23-1

TEL:078-593-0025 FAX: 078-593-2727



名称の由来

5円ランチ募金は神戸の西ドイツ領事館に勤めていたドイツ人マルガレータワイセルさんが1989年アジアの先住民族の自立に向けた活動を目的として「アジア先住民族支援子供基金(ATCA)」を設け、活動を始めた事に由来する。

5円ランチは、当時アジアでは概ね5円で60グラムのコメが買え、子供は昼食を食べられないという事を知って貰い、寄付を募る活動をしようというもので、5円は

ご縁の意味も込められている。

鈴蘭台教会の取り組み

当教会ではカリタス大阪(2002年解散 シナピスへ引き継がれた)の呼びかけに賛同し、ベロー神父指導のもと、社会活動委員会が中心となって聖堂内に募金箱を設けると共に堂外募金箱を設置し、教会の前を往来する人達にも協力をお願いし募金活動を続けてきた。

最近では、教会内募金より道行く人からの募金額が多い事もあり、この募金を通じて教会と地域が繋がっていることが知られるようになった。このことこそ我が教会の宝物たる所以である。

ワイセルさんの帰天

長い間5円ランチの窓口となって、東南アジアの支援の状況などをつぶさに知らせていただき、2度に亘り当教会を訪問されたワイセルさんが2012年11月帰天され、このためワイセル基金の口座が閉じられ、送金することが出来なくなった。



名称の継続

当教会の評議会ではこの募金活動を継続するかどうか議論を行なった。

その結果、教区の「シナピス基金」を窓口として引き続き募金を行なってゆくことに決定した。

名称については、この募金活動の生みの親であるワイセルさんに心からの敬意と感謝を表すと共に、彼女の記憶と精神をこれからも心に留めるため「5円ランチ募金」という名を残すこととした。

